

2023

# 新年のごあいさつ



宇城市長

もりた けんし  
守田 憲史



明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、Withコロナ政策で社会経済活動が再循環し、市でも、ほとんどの事業を再開してきました。そのような中、重要で身近な問題に、物価高騰があります。家計への打撃や、資材・人員不足によるさまざまなサービスの遅延、制限は深刻な状況です。

そこで市では昨年、2度、プレミアム付きの商品券を発行しまし

た。今まで計4回発行し、毎回9割を超える市民の皆さまに購入いただいています。この財源のほとんどは、国からのコロナ交付金で、市の財政を圧迫するものではありませんので、ご安心ください。

さらに、「好循環のまち」大きくなくともちょうどいい、ここがいいと皆が思うまち「実現のため、本年4月から子ども医療費の助成対象を一部高校生までに拡大します。加えて、子育て世代・現役世代を呼び込み市に活力を与えるため、企業誘致と併せて移住・定住

の取り組みを加速化。市役所では皆さまの利便性向上のため、証明書発行や公金支払いにデジタル技術を活用した機械も導入しました。

宇城市で「集う」「暮らす」「活躍する」人を増やしたいとの思いを象徴する「UKINISUM」を、「これからも宇城に住む」皆さまも実感できるよう進めていきます。

皆さまの市政への引き続きのご支援とご協力を切にお願い申し上げます。本年が皆さまにとりまして幸多き年となりますことをご祈念申し上げます。

宇城市議会議長

みぞみ ゆういち  
溝見 友一



明けましておめでとうございます。皆さまにはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。市議会を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年4月、改選による新たな市議会が発足しました。これまでの市議会活動にご理解をいただき、深く感謝を申し上げます。

昨年続くコロナ禍の中に、ようやくワクチンの普及や処方新薬の開発など、少しずつではありますが、光が見えてきたようにも思えます。しかし一方では、新たな

変異株の発生など、新型コロナウイルスを巡る状況は、今なお予断を許さない現状にあります。

そのような中にも、本市では長引くコロナ禍が影響し苦境にある皆さまへの支援に加え、昨今の物価やエネルギー関連の高騰など、市民生活に直結した支援策として、商品券の発行を継続してきました。

このような苦難をはじめ、気候変動や自然災害への対処など、喫緊の課題は尽きることはありません。それでも、市議会としまして

は、持続可能な地域経済や社会を構築し、未来へ引き継ぐためにもしっかりと言論の府としての責務を果たしてまいります。

今年こそ、一日も早い通常に近い社会経済活動の再開に向け、共に頑張りたいと考えています。本年も市議会に対しておご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、市民の皆さまの今後ますますのご健勝とこの一年の平安を願い、新年のごあいさつとさせていただきます。

宇城市教育長

ひらおか かずのり  
平岡 和徳



宇城市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。また、本市教育の充実・発展のためにご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

特に、新型コロナ対応が続く中、子どもたちに寄り添い、学びの保証や心のケアなど、皆さんのきめ細やかな対応に、厚くお礼を申し上げます。

さまざまな艱難はありますが、今年も「笑顔とあいさつ、そして一秒の言葉」で輝くまちづくり

り」をモットーに、皆さんの「夢」を実現する教育活動を積極的に進めてまいります。力を引き出し物事を好転させる「笑顔」、人と人をつなげる「あいさつ」。そして、今の時代に必要自己肯定感や自己有用感を生む、ありがたう・気を付けて・ナイストライなどの「一秒の言葉」。これらのツールで一人一人の「意欲(エンジン)」を高めながら、絆を深め、宇城市を輝かせていきます。

教育、とりわけ子どもの育成には時間が必要です。教員が自信を

持つて子どもたちを教え導く、子どもたちが教員を信頼して学校生活を送る、保護者や地域の皆さんが学校の指導を信頼し任せる、このような関係の構築が子どもの成長に最も必要だと思えます。何かあれば、みんなで話し合っって方策を考えましょう。

今年も「教育のまち」の実現に向けて努力を継続し、新しい時代をたくましく生き抜く「人財」の育成のために研さんを積んでまいります。何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。